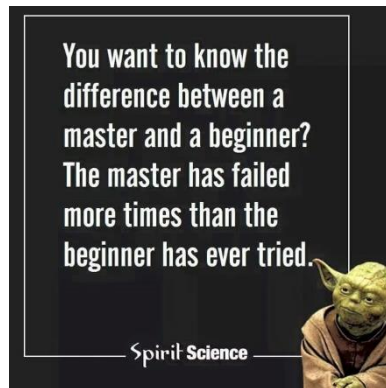




「シンカ」

学年主任 對馬 洋介



明けましておめでとうございます。「1月は行く(居ぬ)、2月は逃げる、3月は去る」と言います。まさにその通りであり、3学期は合唱祭、その後の本校の中学と高校入試期間、英語プレゼンテーション大会、学年末試験を経て、あっという間に終わります。そして2年生に進学します。

さて、今年はどうのような年にしたいですか。新しいことを始める「新化」、今までしてきたことをさらに深める「深化」、と今年も「挑戦」する一年にして欲しいと私は思います。失敗(=挑戦)を繰り返しながら少しずつ「伸」化すれば良いのです。

アメリカの法学者キャス・サンステーションは著書“Republic.com”の中で危惧していることがあります。それはインターネットの出現により、人々が「デイリーミー(自分のための日刊紙)」と呼ばれる自分のお気に入りの情報や偏った意見のみを摂取する傾向があるということです。これでは確かに「シンカ」できないですね。

また氏曰く、民主主義には「共有体験」と「不意の接触」が不可欠だそうです。自分が「シンカ」するにもこの両輪は必要だと私は思います。先日の萩原さんの講演。自分の人生は自分で選択することが大切であること、は十二分に君たちに伝わったはずです。もう一つ。学生時代にフランス語を選択したことで訪れたフランスでの登山家との「不意の接触」が彼の人生を変えたことも見逃せません。そして志を「共有」する人との新しい会社で「挑戦」をしている今。大いに刺激となったはずです。

今月末に行われる合唱祭ではクラスと学年でそれぞれ1つの曲を通じ、皆で時を共有します。この体験は大切にしたいですね(クラスの作品、学年の作品を私は楽しみにしています)。

そして今後学内、学外で不意に出会う自分と異なる価値観や考え方を持つ人や未体験の物事や新しい知識等である「非デイリーミー」も大切に。冬休みに観た映画「スターウォーズ」で、マスターヨーダはこう述べていました。“The greatest teacher, failure is.”「失敗は(人生における)最高の教師である。」失敗をする舞台を今年も我々はたくさん用意します。

《大学入学共通テストの概要》

本日は、センター試験の初日ですが、2020年度(現中学3年生が高3時)より名称が「大学入学共通テスト」となり

ます。出題については、現行のセンター試験のマークシート式の問題に加え、「記述式の問題」が出されます。そして出題の切り口も「思考力」「判断力」「表現力」を重視したものに変わる、ということです。現行の入試が「成果」を重視する「知能・技能」のみを判断するという指摘もあり、その打破も含めて、出題も変わるこのことです。

「大学入学共通テスト」の概要

名称	大学入試センター試験	大学入学共通テスト
実施年度	～2019年度	2020年度～
日程	1月中旬2日間	1月中旬2日間
出題教科・科目	6教科30科目	センター試験と同じ ※2024年度～は簡素化を検討
出題形式	マークシート式	数・国で記述式を導入 ※2024年度～は地公・理も導入検討 【国語】・80～120字程度を3問程度 ・出題範囲は古漢除く「国語総合」 ・マークシート問題とは別の大問 ・試験時間100分に延長 【数学】・「数I」「数I・A」で出題 ・数Iの範囲を3問程度 ・マークシート問題と混在の出題 ・試験時間70分に延長
英語	2技能(Reading, Listening) を評価	4技能を評価、民間の試験を活用 民間試験の受検は高3の4～12月に2回まで 2023年度までは民間試験と共通テストの英語を併用(大学が利用方法を指定)
成績結果・提供方法	・各科目1点刻みで採点し合計点を提供 ・国語は「近代以降の文章」「古文」「漢文」の3分野を別々に成績提供	・マーク部分は現行より詳細情報(設問・領域・分野ごとの成績、段階別表示などを検討)を提供予定 ・国語は一括提供を検討 ・英語はCEFRの段階別評価 ・記述式は段階別評価(3～5段階)

※2017年7月 文部科学省「大学入学共通テスト実施方針」より

「共通テスト」の今後のスケジュール

※河合塾 Kei-Net 「こう変わる! 大学入試」より



しかしながら、焦る必要はありません。日々の生活を規則正しく過ごすこと、授業を何よりも大切にすること(課題、復習も当然)、学校行事に全力で取り組むことです。

最後に、高校3年生がいかに実力を発揮できることを祈っております。

参考: 文部科学省の掲げる『学力の三要素』①「知識・技能」②「思考力・判断力・表現力」③「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度(主体性・多様性・協働性)」

《保護者の皆様へ》
 「卵を見て時夜を求むなかれ仲間」として本年も昨年と変わらぬご支援とご協力をお願いいたします。
 〈卵を見て時夜を求む〉「莊子」齊物論から卵のうちから、鶏となって時を告げることを待ち望む。
 順序を考えず、早計に結果を求めるたとえ。